

## 見学のお願

- 展示室内では、鉛筆、色鉛筆、シャープペンシルを使用してください。  
サインペン、ボールペンなどのインクの出る筆記具は、使用できません。
- 展示品には、手を触れないでください。
- 飲食は、定められた場所をお願いします。
- 展示室内では走らないでください。

## 利用案内

### [ 開館時間 ]

#### ■博物館

3月～9月 9:30～17:00 (入館は16:30まで)

10月～2月 9:30～16:30 (入館は16:00まで)

#### ■くらしの植物苑

9:30～16:30 (入苑は16:00まで)

### [ 休館日 ]

毎週月曜日(ただし休館となる日が休日にあたる場合は開館し、翌日を休館日とします)

※4月30日・8月13日は開館します

5月8日・6月4日・7月2日・8月6日・9月3日・10月1日・12月10日・1月7日・2月4日・3月4日

年末年始(12月27日～1月4日)

その他館内メンテナンスのため休館する場合があります。

総合展示第5展示室「近代」は、展示の新構築(リニューアル)工事のため、閉室しております(2026年3月オープン予定)。

### [ 入館・入苑料 ]

- 小・中学生・高校生「無料」
- 教職員「事前の下見(学校の来館の予約がある場合)、当日の引率は無料」  
\*カメラマン等教員以外の大人は有料(総合展示600円、くらしの植物苑100円)

### [ 写真撮影 ]

展示室内は撮影可能ですが、フラッシュは使用できません(一部撮影禁止の場所があります)。

※館・苑内で撮影した写真は、学校における授業での活用が可能です。

### [ 駐車場 ]

無料駐車場完備。バス利用の場合は、事前に必ずご連絡ください。

※ご不明な点等がございましたら、お電話にて直接お問い合わせください。

**Tel.043-486-4341 (平日 9:00～17:00)**

れきはくホームページ内「学習の場」→「学校の先生へ」ページでは、授業で利用できる「江戸図屏風」や「洛中洛外図屏風」など、れきはく館蔵資料の紹介や、当館博学連携研究員による歴博を活用した指導案を公開しています。ぜひご利用ください。



<https://www.rekihaku.ac.jp>

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117

TEL:043-486-0123(代)

2024年度(令和6年度)

# 先生のための れきはく利用ガイド

いつもの授業に歴博利用をプラスしてみませんか?

## 国立歴史民俗博物館とは?

1983年に開館した国立歴史民俗博物館(歴博)は、日本の歴史と文化について生活史に重点を置き、展示を構成しています。歴博の資料研究には人文科学的手法のみならず、最先端の科学技術も用いられており、歴史学習だけではなく、サイエンス教育にもご利用いただけます。また、芸術性の高い資料も多く、美術教育にもご利用いただくことができます。歴博は約27万点の資料を所蔵しており、その中から選んだ資料を6つの総合展示室にわけて展示しています。

### 第1展示室 先史・古代

—主に旧石器時代から奈良時代まで—

### 第2展示室 中世

—主に平安時代から安土・桃山時代まで—

### 第3展示室 近世

—主に江戸時代—

### 第4展示室 民俗

—現代の生活文化とさまざまな伝承—

### 第5展示室 近代

—主に明治時代から1920年代まで—

### 第6展示室 現代

—主に1930年代から1970年代まで—

### 企画展示室

年間2回の企画展示を開催しています。

総合展示第5展示室「近代」は、展示の新構築(リニューアル)工事のため、閉室しております(2026年3月オープン予定)。

歴博のある場所は、江戸時代には佐倉城が、明治になってからは佐倉連隊の施設がおかれ、現在は、佐倉城址公園と接しています。野外には、歴博の併設施設として、昔から人びとのくらしに深く関わってきた植物を栽培・展示している「くらしの植物苑」もあります。



# 1

## 見学の申し込み

Tel. 043-486-4341  
(平日 9:00~17:00)

▶予約は希望日の3か月前より受け付けます。  
※希望日の3か月前にあたる日が土曜・日曜・祝日の場合は、それ以降の最初の平日から受け付けます。

▶①学校名②ご利用日③見学時間(下記参照)④人数⑤ガイダンス等の希望⑥団体休憩所使用(昼食)の有無⑦下見の日時等をお伝えください。

▶学校団体の受入人数は引率者を含めて200名程度までとなります。

### 見学時間について

午前の部・午後の部のいずれかをお選びください。

● 午前の部 ●  
9:30~12:30 見学 12:30~13:30 昼食

● 午後の部 ●  
11:30~12:30 昼食 12:30~15:30 見学

※上記時間内であれば、見学、昼食時間の調整は可能です。



### 博物館利用の POINT ①

館内には多くの展示物があり、全て見学するには2時間~2時間半程度が目安となります。

# 2

## 下見

下見の際の入館・入苑は無料。館内の様子や展示の内容についてご確認ください。博物館スタッフに、当日の流れなどについてご相談ください。※土・日・祝日・年末年始をのぞく



### 博物館利用の POINT ②

授業進度に合わせて、どの展示物に対応しているのかご紹介いたします。詳しくはご相談ください。



## 教室でれきはくを体験 ←

### オンラインガイダンス

オンラインで教室とつなぎ、博物館の展示物を活用した授業を実施します。  
●博物館の学校対応職員がオンライン授業を実施します(小学校は45分、中学校・高校は50分)。  
●展示資料の読み解きから、その時代の生活、文化等について考え、発見していく活動を行います。  
●単元の導入やまとめの学習に最適です。調べ学習においても活用できます。

→以下のテーマで実施いたします。1つお選びください。

- 縄文時代—三内丸山遺跡から縄文人の暮らしを考える
- 平安時代—寝殿造の調度品から貴族の暮らしを考える
- 室町時代—洛中洛外図屏風から京都の暮らしを考える
- 江戸時代—江戸図屏風から江戸の暮らしを考える
- 江戸時代—錦絵に描かれた江戸町人の文化を考える
- 明治時代—江戸時代の寺子屋と比較して、明治の学校の様子を考える

※事前の予約が必要です。

### 動画コンテンツ

歴博公式 YouTube チャンネルにて、学習に役立つ動画コンテンツを公開しています。

- 博物館の展示物から学習する内容となっております。
- この動画を使って授業(小学校45分、中学校・高校は50分)を行うことができます。
- 動画に対応した指導案、ワークシートも公開しています。
- 単元の導入やまとめの学習に最適です。調べ学習においても活用できます。

→以下のコンテンツをご覧ください。

- 縄文時代「三内丸山遺跡」
- 弥生時代「弥生時代の集落と社会の様子」
- 平安時代「寝殿造の調度品から貴族の暮らしを考える」
- 室町時代「洛中洛外図屏風(歴博甲本)と京都の町並」
- 江戸時代「江戸橋広小路」

### 歴博公式YouTubeチャンネル

国立歴史民俗博物館  
National Museum of Japanese History - YouTube



### 指導案・ワークシート

れきはくホームページ内「学習の場」→「学校の先生へ」ページ



# 3

## 学校での事前学習

ウェブサイトをご活用ください。

### れきはくホームページ

<https://www.rekihaku.ac.jp>

展示や催しについて最新情報や当館紹介映像を掲載。

<https://www.rekihaku.ac.jp/kids/>

小学校高学年向け「こどもれきはく」

# 4

## → れきはく見学

### ガイダンス

博物館スタッフによる対応  
ご希望のコースを1つお選びください。

※事前の予約が必要です。

※受入状況により、時間調整等のお願いやお受けできない場合があります。あらかじめご了承のうえご相談ください。

〈通常〉所要時間: 10~15分程度

内容: 歴博の紹介+展示資料の読み解き

テーマ(ひとつ選択):

- 総合展示の概要
- 縄文文化—三内丸山遺跡から縄文人の暮らしを考える
- 平安文化—寝殿造の調度品から貴族の暮らしを考える
- 室町文化—洛中洛外図屏風から京都の暮らしを考える
- 江戸時代—江戸図屏風から江戸の暮らしを考える

### 見学の流れ

#### ● ご到着

- ・歴博入口付近へ移動。希望があれば入口外で集合写真撮影
- ・先に昼食の場合は、到着後芝生広場・団体休憩所へ移動
- ・昼食後、歴博入口付近へ移動

#### ● 入館 ※9:30までは入館できません。

- ・入館。講堂がガイダンスルームへ入室
- ・諸注意(5分程度)を一斉に実施
- ・希望がある場合はガイダンス(10~15分程度)も実施(実施可能なガイダンスの内容についてはお問い合わせください)

#### ● 展示室見学

- ・展示室見学開始(混雑緩和のため人数が30人を超える場合は見学を開始する展示室を分散させていただきます)
- ※スタート場所を分散した後は、自由に見学していただけます。
- ・荷物は最初に入室した部屋に置いたまま見学していただいて構いません。(見学中は部屋を施錠します)

#### ● 昼食・出発時

- ・講堂がガイダンスルームに集合(目安→昼食・出発の10分前)
- ・昼食もしくは出発
- 昼食の場合は芝生広場もしくは団体休憩所へ移動
- ※昼食時等、入館前や退館後は駐車場トイレをご利用ください。
- ※団体休憩所の使用後は、清掃等の原状復帰にご協力ください。



ツール スペース

### 博物館で使える道具・空間

当館では、より効果的な見学のための様々な道具・空間を用意しています。目的に応じてご活用ください。

#### れきはくこどもマップ

展示資料をさがしながら見学できる館内マップ。持ち運びやすく、見た資料の写真を立ち上げながら利用できます。当日、人数分を配付します。

#### れきはくこどもワークシート

展示資料を見ながら児童・生徒が取り組めるワークシート(主に小学生向け)。「見学のしおり」などを作成する際の参考資料としてご利用ください。学校にて人数分を印刷してください。

#### 寺子屋れきはく

※ご利用の場合は、事前の予約が必要です。手習い、双六など江戸時代の子どもの学びや遊びを体験できるスペース。ボランティアスタッフが対応します。

#### たいけんれきはく

日本の歴史や文化を体験を通して学べるスペース。土器パズルやスタンプコーナーがあります。

#### くらしの植物苑

『食べる』、『治す』、『織る・漉く』、『染める』、『道具をつくる』、『塗る・燃やす』をテーマに、人と植物との関わりについて展示しています。春は桜草、夏は朝顔、秋は古典菊、冬はサザンカと、季節ごとに特別企画を開催しています。

#### 佐倉城址公園マップ

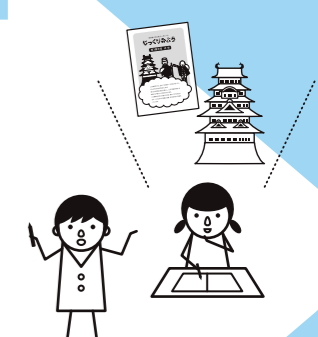
佐倉城の跡や、佐倉連隊の施設跡を紹介するためのマップです。このマップを持って、博物館周辺を散策してみませんか。ウォークラリーのモデルコースもご紹介します。



# 5

## 学校での事後学習

博物館での活動をまとめてみませんか。授業実践事例をぜひお寄せください。



〈上記のご対応は中止する場合がございます。詳しくはれきはくホームページでご確認ください。〉